

授業科目

病理学I

担当教員名 池上 喜久夫	対象学年	2	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

授業の概要

人が疾病に至る理屈を理解する。

授業の目的

細胞組織の変化から疾患特有の病態を理解する。

学習目標

1. 疾患によって体に現れる一般的变化を、系統的に概説することができる。
2. 疾患によって細胞組織に現れる一般的变化を、系統的に概説することができる。
3. 細胞組織の形態的变化から疾患を推定することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	細胞傷害と細胞増殖	講義	池上 喜久夫
2	組織・細胞の修復と再生	講義	池上 喜久夫
3	循環障害	講義	池上 喜久夫
4	炎症	講義	池上 喜久夫
5	代謝異常	講義	池上 喜久夫
6	代謝異常	講義	池上 喜久夫
7	腫瘍	講義	池上 喜久夫
8	腫瘍	講義	池上 喜久夫
9	腫瘍	講義	池上 喜久夫
10	細胞診総論	講義	池上 喜久夫
11	感染症	講義	池上 喜久夫
12	免疫機構の異常	講義	池上 喜久夫
13	免疫機構の異常	講義	池上 喜久夫
14	遺伝の先天異常	講義	池上 喜久夫
15	老化	講義	池上 喜久夫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	シンプル病理学	笹岡公伸	南江堂		2,900円+税	
	病理学/病理検査学	松原修、丸山隆、田中穂出美 他	医歯薬出版	2009年	5,200円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

- ・小テスト 30% (講義内に3回行う)
- ・定期試験 70%

履修上の留意点

講義は教科書を中心に行う。新しい言葉が沢山でできますのでしっかりと復習をして、知識を確実に身につけて下さい。参考書は、図書館に配備してありますので活用して下さい。

オフィスアワー・連絡先

池上喜久夫 : ikegami@nuhw.ac.jp